

皇學館大学附属図書館ミニ展示

～図書館所蔵図書×復元（第二弾）～

# 吉田神道の神具

京都の吉田社預かりである吉田兼俱によって創出された吉田神道は、中世後期から近世にかけて神社・神道に多大な影響を及ぼしました。特に、近世期には全国各地の神職が装束を身に着けるために必要となる裁許状などの発給を受けるために上京し、吉田家で神道を学びました。

本展示では、本学所蔵図書を参考に復元した吉田神道の神具を展示します。

開催期間：令和8年4月10日（金）～5月30日（土）

会場：皇學館大学附属図書館2階

展示協力：令和8年度 篠田学術振興基金助成金「中近世の神道諸流派において行われた宗教儀礼の受容と思想的背景の変容に関する研究」（研究代表者 新田恵三）